

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	スポーツ競技場面における「あがり」への有効な対処方略の究明 －自己意識の差異があがりの対処方略の選択に及ぼす影響と対処方略の有効性－
倫理審査委員会承認番号	2022-45
研究開始日	2022年11月29日
研究終了日	2023年3月31日
研究目的	アスリートにとってプレッシャーや緊張によって生じるあがりは多くの選手が経験する現象であり、実力発揮のためには対策すべき重要な課題です。本研究ではあがりに有効な対処方略を検討することを目的としてアンケート調査を実施します。本研究を行うことで、スポーツ場面でのあがりに有効な対処方略を提案できる可能性があり、アスリートの実力発揮に貢献できる可能性があります。
研究対象者	試合場面でのあがり経験を有するアスリート 大学生(18歳)以上のアスリート
研究概要	本研究では質問項目を用いたアンケート調査を実施します。オンラインフォームから匿名で調査アンケートに回答していただけます。調査の内容は対象者の自己意識の特性(21項目)、スポーツ場面でのあがりの経験(41項目)、その時の対処法(19項目)となっています。全ての質問への回答にかかる時間は約10分～15分を想定しています。調査で得られた結果は統計的に処理し、個人情報厳守するとともに、データの理由は前述の目的のみに使用します。
研究に用いる情報の種類	年齢、性別、競技種目、競技歴(年数)、自己意識尺度、あがり経験、あがりへの対処方略
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	○本研究の資金源は、JISS内予算です。
研究責任者	柄木田健太/スポーツメディカルセンター
研究分担者	立谷泰久/スポーツメディカルセンター 土屋裕睦/大阪体育大学
問合せ先	柄木田健太/スポーツメディカルセンター 070-8329-9702 kenta.karakida@jpnnsport.go.jp